

《リハビリテーション科 9 月勉強会》

9 月の勉強会

23 日 部署別勉強会（急性期・作業療法） 発表者：作業療法士 多田滉平

30 日 部署別勉強会（急性期・理学療法／作業療法・地域包括ケア病棟） 発表者：各部署発表者

《勉強会の様子》

23 日：部署別勉強会(急性期・作業療法)【整形外科疾患の症例】 発表者：作業療法士 多田滉平



整形外科疾患の症例について発表しました。先輩方からはリハビリを行うことでどのような変化があったのか、それにより何ができるようになったのかなど変化に関する質問を数多く頂き、大変勉強になりました。

30 日：部署別勉強会(急性期・理学療法)【運動器疾患の症例】

発表者：理学療法士 高橋樹李夜



今回の症例報告は身体機能面だけでなく、意欲に着目してリハビリテーションを提供したことについて話しました。患者さんの ADL を向上させるためには、精神・認知面も考えながらリハビリを行わなければならない事を痛感しました。

発表者：理学療法士 大槻優花

今回、運動器疾患の症例を担当しました。身体機能面では改善した点の他に、変化が無かった点がありましたが、それが ADL にどうつながるのかを考えることが必要だと学びました。

急性期・作業療法【トイレ動作獲得について】 発表者：作業療法士 菅野莉央



今回は患者様のトイレ動作獲得に向けて、麻痺側の自己管理能力向上に着目して発表しました。発表を行ったことで、先輩方から意見やアドバイスを頂き、自分では気付くことのできなかつたことに気付きました。治療で苦戦することが多々ありましたが、良い学びの機会となりました。今回学んだことを、今後の研修にも活かしていきたいと思ひます。

地域包括ケア病棟【FIMについて】 発表者：理学療法士 岩淵亜紀子



今年度より地域包括ケア病棟の入棟時に必須となったFIMの考え方について、部署内での統一を図るために発表を行いました。1人の患者さんに対して誰が行っても評価の誤差が出ないようにするためのポイントを中心に説明し、お互い疑問の残った部分に関してはFIMの各勉強会から出ているQ&Aを参考に討論を行いました。